ＪＡＦ大分広報２０１５－４４２１

２０１６年　３月２３日

JAF速報

「高速道路交通安全フェア」に シートベルトコンビンサーを出展します

― ＪＡＦ大分支部 ―

一般社団法人 日本自動車連盟（ＪＡＦ）大分支部（支部長　渡邊 教和）は春の全国交通安全運動期間中の４月１４日（木)、大分自動車道下り別府湾サービスエリアで行われる「高速道路交通安全フェア」にシートベルトコンビンサーを出展します。

シートベルトコンビンサーとは、時速約５ｋｍ/ｈでの衝突体験を通じて後部座席を含めた全座席でのシートベルト着用の重要性と正しい着用の徹底を呼びかける交通安全機材です。

「シートベルト着用状況全国調査（２０１５)」(２０１５年１０月警察庁・ＪＡＦ調査）の結果では、大分県内の後部座席のシートベルト着用率は、一般道２７．２％（全国ワースト９位）と低く、同支部では全乗員のシートベルト着用率向上を図るため、今後も積極的に啓発活動を推進してまいります。

●日　　時　２０１６年4月１４日（木）１０：００ ～ １１：３０
●場　　所　大分自動車道　下り別府湾サービスエリア内

■「シートベルト着用状況全国調査（2015 年)」の報告書(PDF 形式)は、こちらからダウンロードできます。http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/driver2015.htm

【シートベルトコンビンサー】

一般社団法人日本自動車連盟 大分支部

お問い合わせはお気軽に…ＪＡＦ大分支部 推進課　田代・小田原まで　℡ 097－567－7000
（平日　月～金曜日　9:00～17:30）